

本院にて、CKD シールを貼付された患者様・ご家族の皆様へ (診療情報の医学研究への使用のお願い)

この文書は、大分大学医学部附属病院薬剤部が実施する研究「大分県 CKD シール活動の有用性評価」の情報公開を行うものです。本研究は、大分大学医学部倫理委員会で承認され、大分大学医学部長の許可を得て実施しています。この研究に関するお問い合わせは、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 大分県 CKD シール活動の有用性評価

[研究の目的] 腎機能情報共有化を図るためのツール「大分県 CKD シール（以下、CKD シール）」活動の有用性を明らかにすることを目的とします。

[研究の方法] 患者さんの背景に関してカルテを用いて調査します。さらに、貼付日から6ヵ月以上経過した患者さんへアンケート調査を実施します。

1. 対象となる患者さん

2019年8月1日～2020年7月31日の間に、本院においてCKD シールを貼付された患者さん。

2. 対象者数

200名

3. 調査項目

貼付日の年齢、身長、体重、既往歴、各種臨床検査値、併用薬について、電子カルテより調査します。

4. 研究期間

2020年2月17日 ～ 2022年3月31日

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、カルテ番号など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除し、お名前の代わりに新たに符号をつける匿名化を行います。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[患者さんの費用負担等について]

本研究を実施するに当たって、患者さんの費用負担はありません。また、本研究の成果が将来薬物などの開発につながり、利益が生まれる可能性があります。万一、利益が生まれた場合、患者さんはそれを請求することは出来ません。

[研究資金および利益相反について]

この研究は公的な資金（大分大学医学部附属病院薬剤部の寄附金）を用いて行われ、特定の企業からの資金は一切使いません。「利益相反」とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭および個人の関係を含みますが、本研究ではこの「利益相反（資金提供者の意向が研究に影響すること）」は発生しません。

[研究の参加について]

この研究へ情報提供されるか、されないかは患者さんご自身の自由です。この研究に情報を使用してほしくない患者さんは、下記までご連絡下さい。その場合は、調査対象から外させていただきます。また、御協力いただけない場合でも、患者さんの不利益になることは一切ありません。なお、これらの研究成果は学術論文として発表することになりますが、発表後に参加拒否を表明された場合、すでに発表した論文を取り下げることはいたしません。

[使用させていただく患者さんの情報保存について]

使用させていただく患者さんの情報保存は論文発表後10年間としており、保存期間終了後は患者さんの情報はシュレッダーにて廃棄したり、パソコンなどに保存している電子データは復元できないように完全に削除します。

[外部への情報の提供]

本研究で収集した情報を外部機関へ提供することはありません。

[研究組織]

研究責任者

大分大学医学部附属病院 薬剤部 薬剤師

大塚 恵理子（薬剤師）

研究分担者

大分大学医学部附属病院 薬剤部 薬剤主任

津下 遥香（薬剤師）

大分大学医学部附属病院 薬剤部 副薬剤部長

田中 遼大（薬剤師）

大分大学医学部附属病院 薬剤部 教授・薬剤部長

伊東 弘樹（薬剤師）

大分大学医学部附属病院 腎臓内科・医員

末永 裕子（医師）

大分大学医学部附属病院 腎臓内科・助教

福田 顕弘（医師）

大分大学医学部附属病院 腎臓内科・病院特任助教

中田 健（医師）

大分大学医学部附属病院 腎臓内科・助教

福長 直也（医師）

大分大学医学部 内分泌代謝・膠原病・腎臓内科学講座・助教

青木 宏平（医師）

大分大学医学部 内分泌代謝・膠原病・腎臓内科学講座・教授

柴田 洋孝（医師）

[問い合わせ先]

大分県由布市挾間町医大ヶ丘 1-1

大分大学医学部附属病院薬剤部 大塚 恵理子（おおつか えりこ）

電話 097-586-6108 平日：午前 9 時～午後 5 時

本院にて、CKD シールを貼付された患者様・ご家族の皆様へ (アンケートへの回答および診療情報の医学研究への使用に関するお願い)

この文書は、大分大学医学部附属病院薬剤部が実施する研究「大分県 CKD シール活動の有用性評価」の概要について説明を行うものです。本研究は、大分大学医学部倫理委員会で承認され、大分大学医学部長の許可を得て実施しています。この研究に関するお問い合わせは、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 大分県 CKD シール活動の有用性評価

[研究の目的] 腎機能情報共有化を図るためのツール「大分県 CKD シール（以下、CKD シール）」活動の有用性を明らかにすることを目的とします。

[研究の方法]

CKD シール貼付日から 6 ヶ月以上経過した患者さんへ、アンケート調査（無記名）を実施します。なお、アンケートとは別に対象患者さんの背景（貼付日の年齢、身長、体重、既往歴、各種臨床検査値、併用薬について）を電子カルテより調査しますが、アンケートは無記名で回答していただくため、電子カルテから情報を収集させて頂いた患者さんとアンケートに回答して頂いた患者さんとを結び付けて、本研究に使用することはありません。

1. 対象となる患者さん

2019 年 8 月 1 日～2020 年 7 月 31 日の間に、本院において CKD シールを貼付された患者さん。

2. 対象者数

200 名

3. 研究期間

2020 年 2 月 17 日 ～ 2022 年 3 月 31 日

[個人情報の取り扱い]

アンケートは無記名で回答していただきますので、回答者が誰であるか特定されることはありません。また、電子カルテの情報は、お名前、カルテ番号など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除し、お名前の代わりに新たに符号をつける匿名化を行います。なお、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[患者さんの費用負担等について]

本研究を実施するに当たって、患者さんの費用負担はありません。また、本研究の成果が将来薬物などの開発につながり、利益が生まれる可能性があります。万一、利益が生まれた場合、患者さんはそれを請求することは出来ません。

[研究資金および利益相反について]

この研究は公的な資金（大分大学医学部附属病院薬剤部の寄附金）を用いて行われ、特定の企業からの資金は一切用いられません。「利益相反」とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭および個人の関係を含みますが、本研究ではこの「利益相反（資金提供者の意向が研究に影響すること）」は発生しません。

[研究の参加について]

この研究へ協力されるか、されないかは患者さんご自身の自由です。アンケートの回答内容および電子カルテの情報を研究に使用してほしくない患者さんは、下記までご連絡下さい。その場合は、調査対象から外させていただきます。ただし、アンケートは無記名で回答いただきますので、回答後に拒否をしても対象から外すことはできません。

また、御協力いただけない場合でも、患者さんの不利益になることは一切ありません。なお、これらの研究成果は学術論文として発表することになりますが、発表後に参加拒否を表明された場合、すでに発表した論文を取り下げることはいたしません。

[使用させていただく患者さんの情報保存について]

使用させていただく患者さんの情報保存は論文発表後 10 年間としており、保存期間終了後は患者さんの情報はシュレッダーにて廃棄し、パソコンなどに保存している電子データは復元できないように完全に削除します。

[外部への情報の提供]

本研究で収集した情報を外部機関へ提供することはありません。

[研究組織]

研究責任者

大分大学医学部附属病院 薬剤部 薬剤師

大塚 恵理子（薬剤師）

研究分担者

大分大学医学部附属病院 薬剤部 薬剤主任

津下 遥香（薬剤師）

大分大学医学部附属病院 薬剤部 副薬剤部長

田中 遼大（薬剤師）

大分大学医学部附属病院 薬剤部 教授・薬剤部長

伊東 弘樹（薬剤師）

大分大学医学部附属病院 腎臓内科・医員

末永 裕子（医師）

大分大学医学部附属病院 腎臓内科・助教

福田 顕弘（医師）

大分大学医学部附属病院 腎臓内科・病院特任助教

中田 健（医師）

大分大学医学部附属病院 腎臓内科・助教

福長 直也（医師）

大分大学医学部 内分泌代謝・膠原病・腎臓内科学講座・助教

青木 宏平（医師）

大分大学医学部 内分泌代謝・膠原病・腎臓内科学講座・教授

柴田 洋孝（医師）

[問い合わせ先]

大分県由布市挾間町医大ヶ丘 1-1

大分大学医学部附属病院薬剤部 大塚 恵理子（おおつか えりこ）

電話 097-586-6108 平日：午前 9 時～午後 5 時